ＪＲ東日本労働組合
NAGANO

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp

ホームページはこちら

2026年3月11日
No591
JR東日本労働組合
長 野 地 方 本 部
発 行 者：岡 村 和 幸

長野地本2026春闘の取り組み

「変革2027」ってどうだったの？

長野の労働者の声

「変革2027」の全体的な総括を社員に説明ないままに、
「勇翔2034」に進むことへの違和感がある。

「仕事の高度化・活躍フィールドの拡大」によって、
社員・家族の幸福は実現されたのか？
実現されたなら、どのような社員が幸福を感じているのか？

「変革2027」のフォーカスポイントにある、労働条件の向上・職場環境の改善によって何が変わったのか。

究極の安全を目指すとありながら、技術継承がうまくいかなかったことが起因となる事故・事象が何件も発生している。その総括をどのように行なったのか。

安全が疎かになっていて、事故が起きるのではないか。

ジョブローテーションにより、希望した職種につけない場合があるため、
やりがいを感じなくなる。
また、その道のプロが減少し、技術継承が順調に進んでない。

結婚したばかりの同期が自宅から遠い職場に異動になり寮生活になった。
会社は社員の幸せを考えていないと感じた。

家族の幸せとか言ってるけど、全くそう思わない。

みんなで声を出し合い、
働きやすい・働きがいのある会社をつくろう！